

第11次愛媛県職業能力開発計画の概要

※ 本計画は、長期計画等に掲げられた「産業を担うひとづくり」を推進するための個別計画である。

1部 産業人材育成をめぐる経済社会の現状と課題

【経済・社会情勢】

- 景気回復が続いたものの、新型コロナウイルス感染症の流行等の影響で落ち込み
- 生産年齢人口は自然減と社会減が相まって減少

【雇用失業情勢】

- コロナ禍で有効求人倍率、完全失業率、非正規雇用労働者数が悪化
- 新規学卒就職者の高い離職率、女性のM字カーブ・L字カーブ
- 若年無業者（ニート）の増加、就職氷河期世代問題

【デジタル技術の浸透】

- ビジネスや暮らしの様々な活動にデジタル技術が浸透
- 【産業構造・企業の状況】
- サービス経済化がみられるものの、製造業は依然として売上額1位の基幹産業
- 製造業の約65%が人手不足感

【「働く」を取り巻く環境の変化】

- 働き方改革関連法の施行、コロナ禍での多様な働き方の普及
- 人生100年時代、日本型雇用慣行の変化、コロナ禍での産業構造の変化に伴うリカレント教育の重要性

<現状からみえてくる課題>

⇒持続的な経済活性化を図るため、産業を担う人材が「厚み」をもって存在するとともに、加速化するデジタルシフトへの対応が重要

- ① デジタルシフトへの対応：産業全体の労働生産性の向上と付加価値の創出を図るため、デジタル人材の育成が必要
- ② 労働力の量的側面：生産年齢人口と労働力人口の減少を緩やかにするために、若者の県内就職促進や女性等多様な人材の就労参加が必要
- ③ 労働力の質的側面：人口の減少自体をとどめることは困難な中で、職業能力の開発等により「労働生産性」を高めることが必要
- ④ 地域の基幹産業を人材面から支援する必要性：地域の雇用を守るために、製造業等の取組を人材面から支援することが必要

年齢・性別・ライフステージにかかわらず、希望する者が働き・学び続けることができる環境を整備

2部 基本的な目標と政策体系

<基本目標>

① DXを支えるデジタル人材の育成

…即戦力として活躍できる高度IT人材等の育成・誘致、DXを推進できる社内の中核人材の育成、デジタル人材の裾野拡大

② ものづくり産業等の人材の育成

…基幹産業を支える人材を県内就職促進や生産性向上等を通じて確保・育成
…働き方改革・多様な働き方の推進を通じた人材の定着

③ 女性、若年者、就職氷河期世代、非正規雇用労働者、離・転職者、高齢者、障がい者、外国人、県内移住者を活かす就労支援

…働きたいが働いていない、又はその力を十分に活かし切れていない者の就労支援による人材の確保

<政策体系>

◆はぐくみ・つなげる（学生と学卒者の県内就職促進） ◆のばす（在職者の労働生産性向上） ◆活かす（上記③の方々の就労支援）

【産業技術専門学校が担うべき役割】 令和元年度に校を再編し、ものづくり産業を担う人材の育成機能の強化に向けた取組を推進

- 老朽化した施設の耐震化、指導員の確保・育成を計画的に推進
- 基礎的ITリテラシー習得の推進など、時代や産業界のニーズに対応した訓練カリキュラム設定
- 地域の特徴に留意しつつ、第3次産業を中心とした訓練については、民間教育訓練機関を最大限に活用

3部 産業人材力の強化戦略

人を
はぐくみ・
つなげる

ターゲット：教育期（児童、生徒、学生）～若年期（新規学卒者、若年求職者）

目標値：県内就職率、離職率

- 1 高度IT人材等の育成・誘致（起業を目指す若者の育成、海外・首都圏からの人材誘致等）
- 2 未来のデジタル人材の育成（大学生のITリテラシー教育等）
- 3 学校教育における職業教育の推進（インターンシップ、職場見学等）
- 4 学卒者向け職業訓練を通じたものづくり人材育成の推進（産業技術専門校の施設内訓練等）
- 5 県内の産業に係る職業体験等の推進（職業技能フェア、愛媛マイスター派遣等）
- 6 若年者に対する県内就職・定着支援の充実（「ジョブカフェ愛Work」等）
- 7 県外の若年者に対する県内就職の促進（地元就職支援サイト等）

人を
のばす

ターゲット：在職期（在職者、経営者・管理職・専門職等の経営人材）

目標値：研修等参加者数、技能検定受検者数

- 1 DX推進人材の育成（経営層向けDX推進セミナー等）
- 2 働き方改革の推進（ワストップ支援拠点「働ナビえひめ」等）
- 3 地域の基幹産業となり得る分野の産業人材の育成（産業技術専門校の在職者訓練）
- 4 体系立った人材育成に取り組む企業、団体等への支援（認定訓練施設に対する財政支援）
- 5 技能者の生涯にわたる能力開発支援（技能検定の推進等）
- 6 中小企業経営人材の能力向上と経営改善の推進（プロフェッショナル人材戦略拠点）

人を
活かす

ターゲット：働きたいが働いていない、又はその力を十分に活かし切れていない人（女性、若年者、就職氷河期世代、非正規雇用労働者、離・転職者、高齢者、障がい者、外国人、県内移住者）

目標値：就職率等就業状況

- 1 女性への支援強化（えひめ仕事と家庭の両立応援企業の認証推進等）
- 2 若年者、就職氷河期世代等に対する就労支援（地域若者サポートステーション等）
- 3 高齢者・障がい者への就労支援（高齢・障がい者雇用フェスタ等）
- 4 非正規雇用労働者、離・転職者向け職業訓練を通じた産業人材の確保（産業別オンライン訓練等）
- 5 外国人労働者に対する就労支援（日本語能力向上支援等）
- 6 県内移住者に対する就労支援（移住フェア等）